

◆◆◆人権学習参観◆◆◆

■昨日、6年1組の教室で担任の谷口孝一郎先生の指導による人権学習を実施しました。授業は社会科、「世界に歩み出した日本」。民主主義の実現に向けて声をあげ、動いた人々の願いにせまること。運動の根底にある自由と平等への願いは今の暮らしにつながっていることに気付くよう授業をすすめていかれました。



■当時の人々の思いや願いを想像させるために谷口先生は、

A 全国水平社宣言文

B 水平社創立大会の日のある少年の演説内容

を子どもたちに提示されます。

次はその演説の言葉の一部です。



A 人の世に熱あれ 人間に光あれ

B 大人も子供も一斉に立って
この差別を打ち破りましょう。
光り輝く世の中にしていきましょう。

■この授業は本校職員をはじめ、糸島市人権・同和推進協議会南風支部の皆さま、前原中学校区人権同和研究部員の皆さまにも観ていただきました。皆さまから、次のような声をいただくことができました。



▼学校で水平社宣言という、部落差別のことについて学ぶ場をもっていただいていること、有難い。

▼当時の人々の思いや願いが現在の憲法に保障されている権利とつながっていることに気づかせられたこと、とても大切だと思う。

▼知識を一方的に伝えるのではなく、子どもたちに考えさせ、自分なりの思いをつくらせたこと、素晴らしい。

学びを日常につなぐこと。生活つなぐこと。そして自分につなぐこと。人権学習に限らず、全ての学習において大切にしたい構えだと改めて感じた学びの場でした。